- ▶ 東京ビッグサイト 施設内無料Wi-Fiサービス p.2
- ▶ Wi-Fi提供エリア p.2-p.5
- ▶ 展示会場だとWi-Fiが繋がりにくい理由 p.6

東京ビッグサイト 施設内無料Wi-Fiサービス (Tokyo-BigSight Wi-Fi)

東京ビッグサイト内全体で利用可能な無料Wi-Fiサービスを提供しております。

<接続方法>

- 1. Wi-Fi対応端末の Wi-Fi機能を有効にします。 (スマートフォン、タブレット、PC等)
- 接続可能なSSID一覧から
 「Tokyo-BigSight Wi-Fi」を選択します。
- 3. Wi-Fi接続画面が自動的に表示されますので 利用規約に同意の上、「メールアドレスで登録」または 「SNSでログイン」を行い、ご利用ください。
- 4. 「メールアドレスで登録」された方は、その後登録した アドレスに自動返信メールが届きますので、 メール文面のURLをクリックして下さい。 ※「SNSでログイン」された方には届きません。



- 日本全国で自動でつながるフリーWi-Fiアプリ「Japan Wi-Fi auto-connect」にご登録の方は、Wi-Fiスポットでの操作は不要です。 アプリの詳細 https://www.ntt-bp.net/iw-auto/ja/(アプリ提供会社:エヌ・ティ・ティ・プロードバンドプラットフォーム株式会社)
- 本サービスの提供にあたり、快適で安定した通信品質の維持に取組んでおりますが、通信速度等の保証はいたしかねますのでご了承ください。
- 本サービスの利用に際しては、個人情報などの重要情報のやりとりは控えるなど、お客様ご自身でのセキュリティ対応にもご協力ください。

<利用可能エリア>

	東展示棟	西展示棟	南展示棟	会議棟
ホール内会議室内	0	0	0	0
共用部	0	0	0	0
諸室※	_	0	0	0

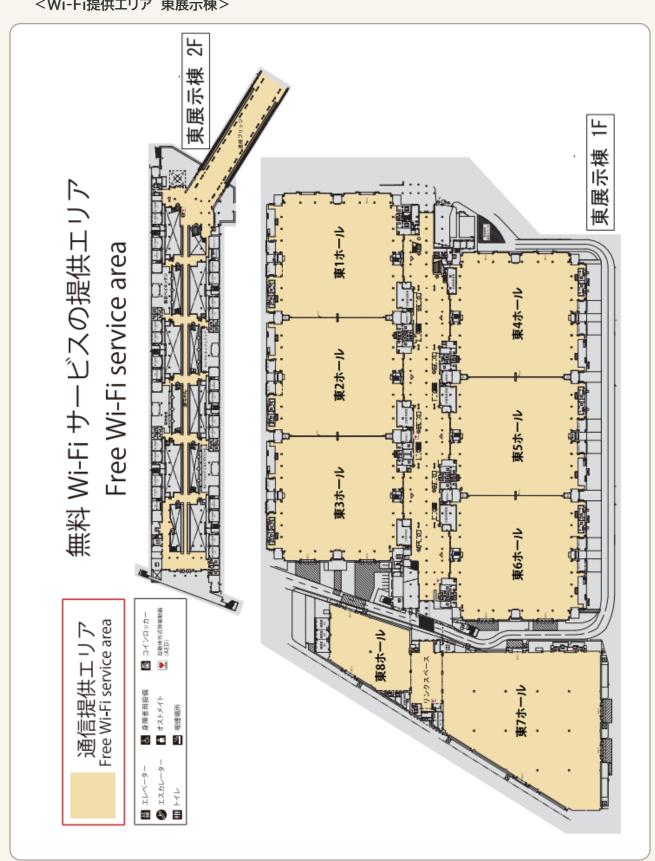
※主催者事務室及び商談室

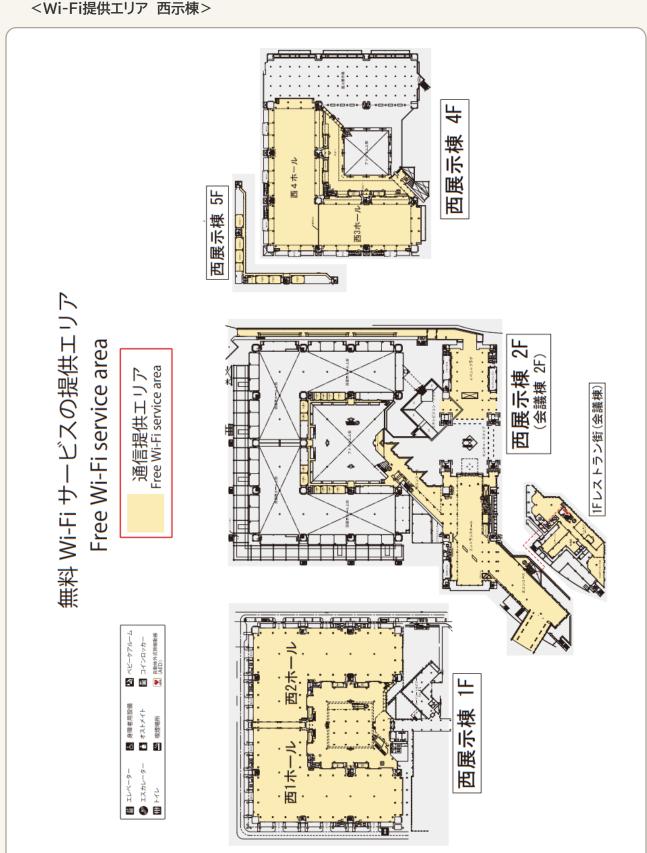
<サービス内容>

- SSID:Tokyo-BigSight_Wi-Fi
- 認証方式:メールアドレス登録 またはSNSによる連携
- 利用料金:無料
- 接続時間:180分
- 接続回数:無制限
- 利用時間:24時間365日
- 対応言語:5言語

(日本語、英語、中国語[繁体·簡体]、韓国語)

<Wi-Fi提供エリア 東展示棟>

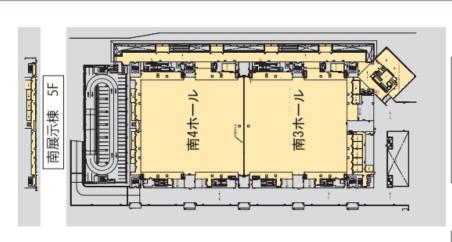




<Wi-Fi提供エリア 南展示棟>

無料 Wi-Fi サービスの提供エリア Free Wi-Fi service area

通信提供エリア Free Wi-Fi service area





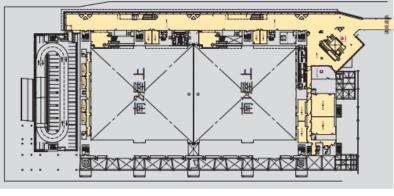
南展示棟

4F

南展示棟

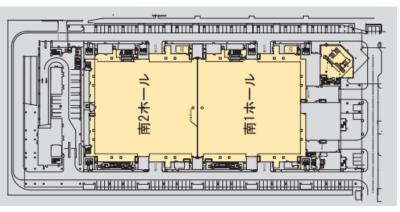
3F

南展示棟



南展示棟

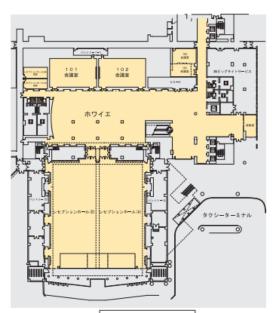




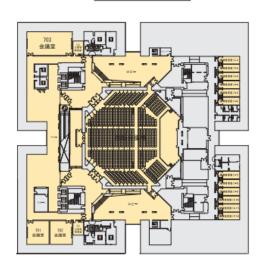
<Wi-Fi提供エリア 会議棟>

無料 Wi-Fi サービスの提供エリア Free Wi-Fi service area

通信提供エリア Free Wi-Fi service area



会議棟 1F



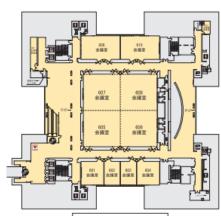
会議棟 7F



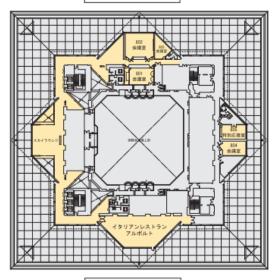
Wi-Fiご利用の目安

- ・簡易的なインターネット利用(控室、スタッフ用)
- ・関係者による少人数のWEB打合せ等
- オンラインセミナー開催は速度重視の有線接続(光回線)、

来場者向けは主催社様側で専用Wi-Fiスポット構築をお勧めします。



会議棟 6F



会議棟 8F

・ 配書を表示を はいます。 ・ の言語を はいます。 ・ の言語を はいます。 ・ はいまする ・ はいまするる ・ はいまするる ・ はいまするるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるるる

Wi-Fiは無線の電波を使うため、近くにたくさんのアクセスポイントがあると 電波同士が干渉します。

電波がぶつかり合うと通信がうまく通らず、下記のような現象が起こります。

- ・ 接続が不安定になる
- 通信速度が極端に遅くなる
- 最悪の場合「繋がらない」と感じる

「APが乱立すると電波干渉が増え、Wi-Fiの通信が不安定になり、繋がらなくなる」

これは同じ周波数帯で多くの人が同時にしゃべっていると声がかき消されて聞き取れないようなイメージです。

Wi-Fiを道路に例えると

- 周波数帯(2.4GHzや5GHz)=道路
- AP(アクセスポイント)=車
- 通信データ=荷物



「APが乱立すると同じ周波数を車が埋め尽くして渋滞するように 電波が混みあってWi-Fiの通信が不安定になり、繋がりにくくなる」